

令和5年度香川県国民健康保険事業特別会計決算概要

1 一般被保険者数

※推計値は、R5納付金算定時の推計値

- 一般被保険者数（年度平均）は、172,847人（推計値175,354人）。令和4年度平均（183,647人）と比べ、10,800人の減少。
- うち70歳以上の被保険者数（年度平均）は、54,814人（推計値55,035人）。令和4年度平均（59,741人）と比べ、4,927人の減少。

2 1人当たり医療費（一般被保険者）

- 1人当たり医療費は、500,426円（推計値495,858円）。令和4年度（481,986円）と比べ、18,440円の増加。
- 1人当たり診療費は、497,526円（推計値492,530円）。令和4年度（479,057円）と比べ、18,469円の増加。
- 新型コロナウイルス感染症の影響による減少の反動があった令和3年度以降、増加傾向は継続。

※ ここでの「診療費」は、療養の給付等（入院、入院外、歯科、調剤、食事療養、生活療養及び訪問介護）を計上している。
また、「医療費」は、「診療費」に加えて療養費及び移送費を計上している。

3 県国保特別会計における保険給付費

- 保険給付費は、738億2,570万円（推計値747億227万円）。令和4年度（753億4,553万円）と比べ、15億1,983万円の減少。
- 被保険者数が減少したことから、保険給付費は減少。

4 決算概要

- 決算額
【歳入】 964億24百万円【歳出】 947億96百万円⇒ 16億28百万円の繰越金
- 16億28百万円のうち、約55百万円が国療養給付費等負担金等の返還予定額であり、年度末に確定予定。
- 令和5年度末基金残高 42億6,931万円
 - ・ 本体基金 14億7,245万円
給付増や保険料収納不足等により財源不足が生じた場合に備える。
 - ・ 財政調整事業 27億9,686万円
決算剰余金を積み立て、安定的な財政運営の確保に必要な場合に活用。